



☆理科授業中の学びの様子をお伝えします！☆

(1) 4年の理科「ものあたまり方」

金属は熱せられた部分から順に温まるが、水や空気は熱せられた部分が移動して全体が温まることを実験を通して理解させることがねらいでした。加熱器具などを安全に正しく使って、金属や水・空気の温まり方を調べることができました。温度でブルー色からピンク色に変わるサーモインクを使って温まっていく様子を確認していました。色の変化を見て驚きながらもしっかり学びました。どの児童も意欲的に取り組むことができました。



(2) 5年の理科「水溶液の性質」

ものが水に溶けても、水とものを合わせた重さは変わらないこと、ものが水に溶ける量には、限度があることや、ものが水に溶ける量は水の温度や量、溶けるものによって違うこと、また、この性質を利用して、溶けているものを取り出すことができることを実験を通して理解しました。グループの友達と取り組むため、協力することの大切さも学びました。



(3) 6年の理科「大地のつくりと変化」

土地は、礫、砂、泥、火山灰などからできており、層をつくって広がっているものがあること、また、層には、化石がふくまれているものがあること、地層は、流れる水の働きや火山の噴火によってできることや、土地は、火山の噴火や地震によって変化することが分かるとともに、実験などに関する技能を身に付けることができるようにすることがねらいでした。

